

家庭教育学級新聞

第12号

平成27年3月2日

発行 山武市教育委員会生涯学習課

山武市殿台 279-1

TEL 0475-80-1456 FAX 0475-80-1400

Email: shogaigakushu@city.sammu.lg.jp

保護者のみなさん知っていますか？・・スマホ・ケータイに潜む危険

SNS で知り合った
人から誘い出されて
性的被害！



SNS (LINE、フェイスブック、
ツイッター、ツイキャスなど) で
の誹謗中傷から不登校や自殺



「無料」のオンラインゲームで遊
び、気づかずに有料アイテムを購
入、高額料金の請求がきた！

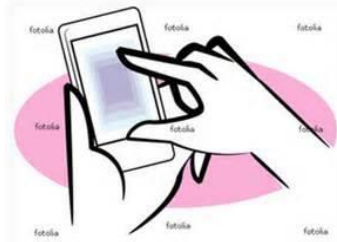
実際の画面で説明
する川口教頭



蓮沼中学校家庭教育学級 1/23(金)

蓮沼中の中1生の現状

- ・ケータイかスマホを持っている・・・74%
- ・使用時間・・・3時間以上が45%



安易に個人情報を記載したた
め、写真や名前、メールアドレスが勝
手に使われ、嫌がらせを受ける

- ◆ 「フィルタリング」サービスを申込み
- ◆ 使い方のルールを作る
 - ・使用する時間と場所
 - ・個人情報、悪口を書き込まない
 - ・困った時には必ず親や先生に相談する
- ◆ 危険性をしっかり教える
 - ・ネットの向こうはいい人ばかりでない
 - ・相手に警戒心を持つ
 - ・情報には嘘がある
 - ・登録した情報は削除できない
 - ・友達でもID パスワードは教えない

※「スマホに潜む危険疑似体験アプリ」をダウンロードすると、実際に起きているスマホ被害を自分のスマホで体験でき、どんな仕組みで被害が起き、どんな結果になるか理解できます。ぜひ一度体験してみてください。
また、文部科学省 HP に「子どものスマホ・携帯電話利用に関するトラブル例」、総務省 HP に「インターネットトラブル事例集」が載っています。

子どもたちの多くがケータイ・スマホを持つようになり、犯罪の被害者になるケースが増えています。保護者の皆さんは子どもたちがどのように使っているかよく理解しているでしょうか。子どもたちの方が詳しい場合もあり、そんな現状を危惧する学校では家庭教育学級で啓発に努めています。

リレーコラム第十二回 我が家の子育て

山武市立成東小学校教頭 鈴木 光代



私はいつも、「教師になってよかったな、本当に幸せだな。」と感じています。いろいろな子どもが、いろいろな可能性に向かってそれぞれ成長していく様子が感動するとともに、自分自身も教えることが多かったのです。

このように、子どもの成長にやりがいを感じ教師になった私ですが、自分の子どもを育てるとなると、すべてがうまくいったわけではありませぬ。若い頃を振り返ると失敗ばかりの子育てだったように思います。

なかなか子どもができなかったもので、長女が生まれたときは、本当に可愛くて可愛くて、ミルクをたくさん飲んだと言っては喜び、良いうんちが出たと言っては喜びました。手についてうんちさえも汚いと思いませんでした。まさに「子は宝」です。ありとあらゆる育児本を読み、得た知識はすべて行い完璧にこなそうとしました。二時間毎のミルクの時間、日光浴の時間「一分刻みの日課ノート」は子どもの欲求をよそに、無理強いをしていました。そのため、泣き止まない、ミルクを飲む度に吐くなどと、思いどおりにならないとたちまちパニックになりました。そしてとうとう保健婦さんに助けを求めました。

「子どもは、お母さんの心を映す鏡だよ。お母さんがそんなに神経質になったら、子どもも神経質になるよ。もっとリラックスして赤ちゃんが何を欲しがっているか、よく見て。」と、保健婦さんに言われ、ハッとしました。あるがままの子どもを受け入れ、子どもの様子をしっかりと見ることができていました。

二番目の子育てでは、長女の時の経験を踏まえて余裕の子育てになるはずでした。しかし長男は生まれたときから、アトピー性皮膚炎がひどく、治したい一心で医者の子育てをしたり、様々な療法を試したりしました。隔週の診察。早朝五時に往復一時間かけて診察券を出しに行き、往復一時間かけて受診と、長男中心の生活が続ききました。そのため長女に構ってあげることができませんでした。

長女は何でも自分ででき、気がきく子でしたので手がからないと高をくくっていました。



※このコーナーは、リレー形式で順次自分の子育てについて、エピソードや思うことなど気ままに書いていただく予定です。お楽しみに。



そんな長女が帯状疱疹に罹って初めて、長女のストレスに気づくことができました。分け隔て無く愛情をかけていたつもりでしたが「気がきくから」「良い子だから」といって、ぞんざいに扱ってしまっただけです。申し訳ない気持ちでいっぱいになりました。手のかからない子こそ、心のケアが必要だと知りました。

このように失敗ばかりでしたが、十歳までのしつけは厳しくしました。「あいさつをする。嘘をつかない。意地悪をせず友達への気持ちを大切にすること。」を大事にしました。

そんな二人ですが、仲良くすくすく育ちました。東日本大震災の際は、主人も私も勤務校で引き渡しや避難してくる方の準備などでなかなか帰宅できませんでした。長女が弟の中学に迎えに行き、祖父母の面倒を見て二人で肩を寄せ合って過ごしていました。親の心配をよそに、仲良く協力できる姉弟に成長してほっとしたものです。子どもに助けられたこともたくさんあります。辛いとき子供を抱いて寝るだけで心が和みました。子どもたちによつて、親にもらったのだと感謝しています。

そのおかげとは言いませんが、学校では、個人面談でもお母さん達の気持ちがよく分かります。面談以外でも、子育ての悩みを聞いたり、話したりしました。逆に相談に乗ってもらったこともありました。

今年の四月、長女は就職をし、長男も大学進学と、着実に自分たちの道を歩んでいます。子どもたちに、「親にしてくれて有難う。」と共に、相談に乗ってくれた様々な方に感謝したいと思います。

これからは子育てに悩んでいる方がいたら、少しでも気が楽になれるよう「子育ては一人で悩んではダメ。」と、相談に乗ってあげたいと思います。

そして、やっぱり子育ては感動と学ぶことがいっぱいあります。

「子育てを
楽しんで！」



親子で楽しむ
お薦め絵本

・楽しく快感情をたっぷり

「いないいないばあ」松谷みよ子・福音館
「ぴょーん」まつおかたつひで・ポプラ社

・楽しい擬音・擬態語

「でてこいでてこい」林明子・福音館
「でんしゃにのって」とよたかずひこ・アリス館

・繰り返しの楽しさ

「くつついた」三浦太郎・こぐま社
「あめこんこん」松谷みよ子・童心社

・愛情体験いっぱい

「おっぱい」みやにしたつや・すずき出版
「ちょっとだけ」瀧村有子・福音館

・自立の喜び

「はじめてのおつかい」林明子・福音館
「こすずめのぼうけん」エインワース・福音館

・言葉の芽生え

「でんしゃにのって」とよたかずひこ・アリス館
「たまごのあかちゃん」神沢利子・福音館

・ユーモアいっぱい

「すなばのスナドン」宇治勲・文溪堂
「ふってきました」もとしいずみ・講談社

・絵を読む楽しさ

「きつねにようぼう」長谷川摂子・福音館
「はなをくんくん」ルース・クラウド・福音館
など

「乳幼児と楽しむ絵本浴」

なんごうこども園家庭教育学級



11月12日になんごうこども園で、講師に読書アドバイザーで越谷保育専門学校講師の大西紀子先生を迎えて読み聞かせ講座を開催しました。今回は0歳から3歳までの乳幼児とその保護者が対象でしたが、これに先立ち5月21日には、4、5歳対象の講座を実施しました。

まずは子どもたちへの読み聞かせから始まり、その後、保護者向けの話がありました。子どもたちは喜んで笑い声を上げていましたが、先生によると絵・言葉・音に反応するという一方で、大人には良さがわからないものや抽象的なものに子どもたちは大喜びするそうです。

ママばかりでなくパパの参加も目立ち、家庭に帰って同じ意識で子どもに向き合えることは、素晴らしいと思いました。



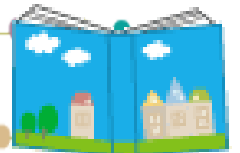
絵本の世界に浸る
大西先生と保護者



子どものことばと心の育ちに関わる絵本の力

- 互いに共感し共有する気持ちが子どもの心に息づき、それが愛情体験になり、生きる力の源になる
- 忙しい親が自分のために読んでくれる愛情を確認できる時間で、生涯心に刻まれる
- 3回以上の繰り返しで、言葉がインプットされる
- 読解力、学力につながる

読み聞かせを楽しむために



- はっきりとした色使いで目に優しく描かれているか
- 絵本との出会いは楽しいもの、笑えるものがよい
- 親自身が好きなものだと子どもも引き込まれる
- パパママの声でゆったりと語りかけるように読む
- 懷に抱くように安定した姿勢で子どもが安心感を持てるように
- 親も一緒に絵本の世界に浸って楽しむ
- 気に入った絵本は何度でも付き合い楽しむ

子育てストレッチ教室

山武北小・むつみのおか幼稚園
合同家庭教育学級



11月21日に山武北小を会場にむつみのおか幼稚園との合同家庭教育学級が開催されました。プロ野球選手のトレーナーも務めるという菊池貴之氏に子どもの体作りの話を聞いたあと、みんなでストレッチをして普段の疲れを癒しました。体も軽くなり、また子育てに向かう元気をもらいました。

ストレッチでリフレッシュ！
1回30秒、伸ばせばOK



親力アップいきいき子育て広場

http://www.kplaza.pref.chiba.lg.jp/emanabi_pc/

県で開設している子育て支援サイトです。一度ご覧ください。

各コーナーに分かれ、子育てに役立つ情報が満載です。バーコードリーダーからお入りください。



親力アップ・・・親力自己診断
テスト

子育て豆知識
いきいき子育て・・・子育てQ&A
地域情報



冷たい風がようやく緩んできた今日この頃、卒業式も間近となりました。入学、進級にあわせてお子さんにスマホを買ってあげる約束をしている家庭も多いのではないでしょうか。今回一面で取り上げたスマホの危険については、みなさん一度は耳にしたことがあると思いますが、実際にフィルタリングなどの対策をしているのでしょうか。身近で便利でありながら使い方次第では犯罪の被害者や加害者になってしまうとても怖いものです。

今回取り上げた蓮沼中のほかにも2月18日には鳴浜小で「サイバー犯罪から身を守る」という講座が県警から講師を招いて開かれました。サイバー犯罪で被害に遭った子どもは、保護者から危険や気をつけることを教えてもらっていないことが多いそうです。買い与えたら、子どもを守るためにできる対策をすることやその危険性を子どもにしっかり伝えておくことは保護者の責任だと感じました。

創刊号から今号まで担当してきましたが、次号から担当が代わります。長い間ありがとうございました。



担当 加瀬

